

保育所看護職における小児がんをもつ子ども及びご家族への支援の実態調査 研究協力をお願い

就学前保育・教育施設(保育所、認定こども園、地域型保育施設、企業主導型保育施設、幼稚園など)における 看護職の皆様

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、就学前保育・教育施設（以下保育所）における小児がんをもつ子ども及びご家族への支援の実態調査を行いたく、ご協力のご依頼をさせていただいております。

保育所では、保護者における子育て支援や、医療的ケア児のご対応をされており、子どもの生育に多くの支援をされているところかと存じます。保育所の管理職や看護職の方々は、多くの業務の中で、健康管理面も含めて多職種との連携をとり、ご家族との子育て支援について対応されています。しかし、小児がんは希少性もあり、看護職の方が必ずしも経験している状況ではないと考えます。

小児がんに罹患した子どものご家族は、きょうだいや本人の成長を踏まえた子育てへの不安も計り知れません。看護職が、医療的な視点も踏まえて、他職種である保育士等とも協働して実施していることが考えられますが、経験している看護職も少ないと推測されます。医療的ケア児とは、また異なった感染対策やご家族の心労が考えられ、どの程度、実際に対応されているのかを把握する必要があるのではないかと考えました。

本研究では、保育所での看護職を対象に、小児がんをもつお子さま及びご家族の方への支援の実態を把握し、医療施設との連携などの課題を明確化することで、今後の支援の在り方の示唆を得たいと考えます。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。本研究は、目白大学医学系研究倫理委員会の承認を得ております（承認番号：23 医-026）。

◆対象：就学前保育・教育施設（保育所、認定こども園、地域型保育施設、企業主導型保育施設、幼稚園など）における看護職の経験のある方（看護師、助産師、保健師、准看護師のいずれかの資格を有する方）

◆方法：回答期限 2023年12月31日(日) Google forms を利用した Web 調査。調査項目は93あり、回答時間は10分程度。個人が特定される情報を収集することはありません。

◆プライバシーの保護と倫理的配慮

・回答された方のメールアドレスを含む個人が特定されることはございません。QRコードに接続、同意をしたあとに、回答、送信していただきます。データは送信時に完全匿名化するため、送信後の辞退、送信データの撤回はできません。個人情報保護を遵守し、データについてはGoogleの推奨する方法に従って保存期間終了後ドライブからデータを削除します。

・本研究で得られた結果は、関連学会にて発表予定です。目的以外に使用されることはありません。

・自由意志で参加していただけます。

◆本研究は、全国保育園保健師看護師協会連絡会の研究協力の承諾を受けて実施しています。

また、文部科学省科学研究費補助金事業「保育所看護職の小児がんの子どもとその家族への支援内容とあり方」（基盤研究C：課題番号18K10400）の助成を受けています。

下記 URL または右記二次元バーコードよりアクセスしてください。

アンケート Web サイト：<https://forms.gle/B5238Dbr8vnNCaiL8>



研究に関する問い合わせ先

研究代表者：目白大学看護学部看護学科 糸井志津乃

〒339-8501 埼玉県さいたま市岩槻区浮谷 320 TEL:048-797-2131(内線 525)、E-mail: s-itoi@mejiro.ac.jp